

- 問1 1876年に日本と朝鮮の間で締結された日朝修好条規において、日本人が朝鮮の貿易港で罪を犯した際、朝鮮側の法律ではなく日本側の官吏が裁判を行うことを認めた権利を何というか、書きなさい。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 最恵国待遇                      2. 駐留権                      3. 関税自主権                      4. 領事裁判権
- 
- 問2 明治政府が行った地租改正について、それまでの年貢（租税）の納め方と比較したとき、その仕組みとして正しい説明はどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 地価の3%にあたる分量の米を、地主が政府に納める仕組み                      2. 収穫量に応じた分量の米を、小作人が政府に納める仕組み                      3. 地価の3%にあたる額の現金を、地主が政府に納める仕組み                      4. 収穫量の3%にあたる額の現金を、小作人が政府に納める仕組み
- 
- 問3 日本のスポーツ史と外交史を並べた年表において、岩倉使節団がアメリカ合衆国へ派遣された時期と、アメリカ人教師によって野球が日本に伝えられた時期は、明治時代の初期で重なっています。このように、明治政府が近代産業の育成や教育・文化の発展のために招いた外国人が果たした役割の説明として、正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 欧米の先進的な技術や知識を直接指導し、日本の近代化を加速させた。                      2. 満州事変の調査のために派遣され、国際連盟に報告書を提出した。                      3. 鎖国制度を維持しながら、長崎の出島で限定的な学問の伝達を行った。                      4. 大日本帝国憲法の草案を単独で作成し、日本の議会政治を完成させた。
- 
- 問4 明治政府が発行した「地券」という書面において、ある土地の価格が「100円」と記載されている場合、その所有者が納めるべき税額は「3円」と設定されていました。このような、土地の価値を基準とした課税方法へ変更した最大の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 土地の売買を禁止し、すべての土地を国営にする準備を整えるため                      2. 作物の収穫量や米の価格変動に左右されず、政府の予算を安定させるため                      3. 小作人の負担を減らし、自作農を増やすことで農業を近代化するため                      4. 米の価格を高く維持することで、農村の景気を回復させるため
- 
- 問5 明治時代初期、日刊新聞や雑誌の創刊を通じて欧米の思想や文化が積極的に取り入れられ、日本人の生活や意識が大きく変化した現象を何と呼ぶか。また、当時の都市部で見られた、新しい食文化や交通手段の組み合わせとして適切なものはどれか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
1. 蘭学の普及と呼ばれ、パンなどの洋食の普及や、人力車の利用が見られた。                      2. 文明開化と呼ばれ、肉食の禁止や、全国的な鉄道網による長距離移動が一般的となった。                      3. 大正デモクラシーと呼ばれ、ラジオ放送の開始や、円タク（タクシー）の普及が見られた。                      4. 文明開化と呼ばれ、パンなどの洋食の普及や、人力車の利用が見られた。
- 
- 問6 明治政府が欧米列強に対抗し、日本の自立と近代化を図るために掲げた、経済を発展させて国を豊かにし、それによって軍隊の強化を目指した基本政策を何と呼ぶか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 文明開化                      2. 版籍奉還                      3. 富国強兵                      4. 大政奉還
- 
- 問7 明治政府が1871年に行った、それまでの藩を廃止して新たに府や県を設置し、中央政府から知事（県令）を派遣して地方の直接統治を開始した改革の名称を答えなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 版籍奉還                      2. 地租改正                      3. 徴兵令                      4. 廃藩置県
- 
- 問8 明治初期、武力による朝鮮開国を主張する征韓論が高まった際、欧米の実情を視察して帰国し、「今は対外的な進出よりも国内の体制整備を優先すべきだ」と主張して征韓論派と対立した人物は誰か。 (2016年 北海道公立入試 類似)
1. 大久保利通                      2. 江藤新平                      3. 西郷隆盛                      4. 板垣退助
- 
- 問9 明治政府が近代化を目指して構築した「全国を直接治めるしくみ」において、廃藩置県によって各県へ派遣された、政府の命令を遂行する官吏の名称として正しいものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 府知事・県令                      2. 知藩事                      3. 守護・地頭                      4. 老中・若年寄
- 
- 問10 明治政府が発足直後に示した「五箇条の御誓文」の原文において、「官武一途庶民二至ル迄各其志ヲ遂ゲ人心ヲシテ倦マザラシメンコトヲ要ス」という一節があります。この一文が目指した社会のあり方について、最も適切な説明を選択してください。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. 旧来の慣習をすべて維持し、急激な社会の変化を避けること                      2. 役人や武士だけでなく、庶民もそれぞれの志を遂げられるようにすること                      3. 徳川家の政治的影響力を完全に排除し、有力な藩だけで政治を行うこと                      4. 江戸時代の身分制度を厳格に維持し、武士が政治を独占し続けること
- 
- 問11 明治政府は、欧米の新しい技術を導入し日本の産業を育成するために「殖産興業」という政策を推進しました。この政策の一環として、西洋の機械や技術を導入し、民間に広める手本とするために全国各地に設立された政府直営の工場を何といいますか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 官営模範工場                      2. 株式会社                      3. 国立銀行                      4. 座
- 
- 問12 明治政府が1873年に公布した法令において、それまでの武士が軍事を担う仕組みから、身分に関わらず満二十歳以上の男子が軍務に服するという近代的な制度へと移行した。この法令の目的と社会への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
1. 農村の労働力を確保するために、農民の長男のみを軍隊へ招集し、次男以下は農業に従事させた。                      2. 国民皆兵を原則として、身分を問わず広く兵員を確保することで近代的な軍隊を組織しようとした。                      3. 旧幕府軍の反乱を抑えるために、士族以外の身分が武器を持つことを厳しく制限した。                      4. 武士の特権を保護するために、武士のみに最新の兵器の使用を許可し、国防を強化しようとした。
- 
- 問13 明治新政府が、旧藩主から統治権を取り上げる「廃藩置県」を断行しなければならなかった歴史的背景・理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 江戸幕府の仕組みをそのまま継承することで、将軍の代わりに天皇が各藩主を統制する体制を恒久化するため。                      2. 各藩が独自の軍事力や政治権力を持ち続ける状態では、欧米列強に対抗するための統一国家としての運営が困難だったから。                      3. 武士の特権を維持しつつ、農民から安定した地租を徴収するための事務作業を、各藩の旧藩主に分担させる必要があったから。                      4. 藩という単位を維持したままでは、日本全国で共通の通貨や法律を導入することが、技術的に不可能だったから。
- 
- 問14 明治時代、欧米の文化や技術が積極的に導入された「文明開化」の象徴として、1872年に日本で最初の鉄道が開通しました。このとき、線路が敷設された区間の組み合わせとして正しいものを、次の記述から選んでください。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 京都と神戸の間                      2. 日本橋と浦賀の間                      3. 上野と熊谷の間                      4. 新橋と横浜の間